事業番号	06　02　03	事業改善シート（31年度実施事業分）	■当初要求　□当初予算案　□補正予算案　□点検

事業名	地球温暖化適応策推進事業費	部局	環境部	課・室	環境エネルギー課
		実施期間	H27 ～	E-mail	kankyoene@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
総合的に展開する重点政策	4-5 地球環境への貢献

1　事業の概要

現状（予算編成時）	・既に県内でも気候変動の影響が発現し始めており、気候変動の緩和策とともに適応策の推進が必要。 ・適応策の推進にあたっては、気候変動による幅広い分野への将来的な影響を詳細に把握していないことと、影響に応じた適応技術（施策）が開発（立案）されていないことがボトルネック。 ・H28年度までに、気候変動とその影響の観測、予測、情報共有を行う体制を構築。	31年度要求額	47,895 千円
		職員数	6.00 人
目指す姿	・気候変動適応法に規定される地域気候変動適応センターを設置し、既存の信州・気候変動モニタリングネットワーク及び信州・気候変動適応プラットフォームを包括し取組を強化することで、各主体における適応策の創出を促し、気候変動の影響による県民生活や自然環境等への被害を最小化あるいは回避する。 （主な実施内容：　都市・山岳部の気象観測・データ収集、2030年代の気候変動予測・影響分析、予測・分析結果の情報共有、適応策に係る課題の検討）		

事業コスト 区分（単位：千円）		29年度	30年度	31要求	31予算案
予算額	前年度繰越	0	0		
	当初予算	9,583	7,942	47,895	
	補正予算	-2,483			
	合計（A）	7,100	7,942	47,895	0
Aの財源	一般財源				
	県　債				
	国庫支出金				
	その他	7,100	7,942	47,895	0
決　算　額（B）		7,014			
概算人件費	職員数（人）	3.50	3.50	6.00	
	概算人件費（C）	28,357	28,357	48,612	0
概算事業費（B(A)+C）		35,371	36,299	96,507	0

指標及びその達成状況

No	成果指標	29年度末	30年度末（見込）	31年度 目標値	31年度 成果	31年度 達成状況
①	気候変動を予測するための気象情報の収集地点数（累計）	134地点	201地点	270地点		

成果指標設定理由	適応策の検討には精度の高い予測が重要だが、気温、降水量などの気象情報の収集数は気候変動の予測精度の向上に大きく寄与するため。

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対　応
□ 監査 □ 決算特別委員会 □ 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	31年度　実施内容（予定）	職員数（人）	30年度（当初）	31年度（要求）	31年度（予算案）
1	地球温暖化適応策推進事業	・気候変動影響の把握のため、信州・気候変動モニタリングネットワークにおいて都市・山岳部の気象観測・データ収集及び2030年代の気候変動予測・影響分析を実施 ・適応技術（施策）の開発（立案）を促進するため、信州・気候変動適応プラットフォームにおいて、観測・分析結果の情報共有及び適応策に係る課題の検討を実施 ・気候変動に関する情報を適切に提供するためのツール開発に向けた情報整理・データベース構築・課題抽出を実施 ・市町村等の気候変動適応に関する支援を実施	6.00	7,942	47,895	
		合計	6.00	7,942	47,895	0